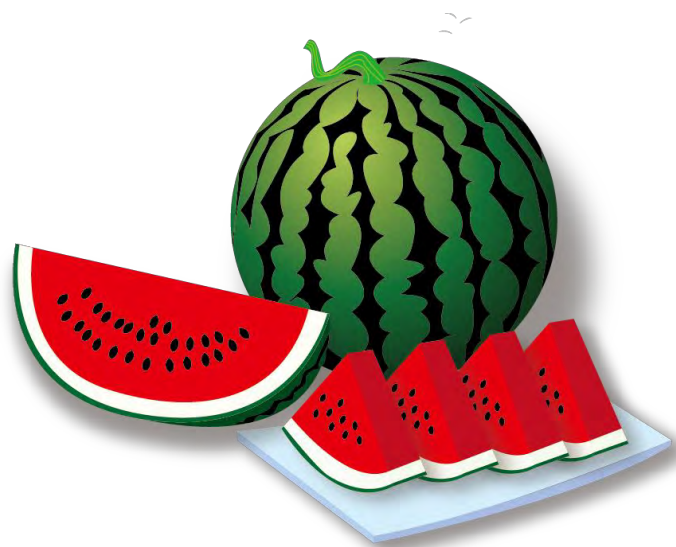


2019 年度
全国通訳案内士試験
二次口述特別セミナー
講義資料

令和元年9月1日(日)

於：水道橋

講師：PEP 英語学校 校長 杉森 元



「楽しい学習による自己実現」を応援する

 **PEP英語学校**
We are full of PEP!

2019 年度特別セミナー 講義進行予定表

セッション1 「二次口述試験の全体像」(13:00~13:30) 30分

内容	主な使用資料
Greeting & 趣旨説明、 配布資料確認	「講義資料」「教材一覧表」「教材購入申込票」 「アンケート用紙」
二次口述試験の全体像	「講義資料」「H30 過去問詳解(上)」「新・面接再現動画」

休憩 10分

セッション2 「通訳理論」(13:40~14:50) 70分

内容	主な使用資料
通訳課題その1 通訳理論	「講義資料」 『逐次通訳七番勝負!』

休憩 10分

セッション3 「通訳演習」(15:00~15:40) 40分

内容	主な使用資料
通訳課題その2 通訳演習	「講義資料」『逐次通訳七番勝負!』

休憩 10分

セッション4 「プレゼン理論」(15:50~16:30) 40分

内容	主な使用資料
プレゼン及び Q&A 課題その1 プレゼン理論	「講義資料」 『H30 過去問詳解(上)』

休憩 10分

セッション5 「実務質疑」(16:40~17:10) 30分

内容	主な使用資料
実務質疑課題	「講義資料」『H30 過去問詳解(上)』

休憩 10分

セッション6 「プレゼン演習他」(17:20~18:10頃) 50~60分 最終閉場 18:30

内容	主な使用資料
Skype 個人レッスンの紹介	「講義資料」「Skype 個人レッスン相談申込票」
ガイド試験合格の後 「次」の目標	「講義資料」
プレゼン及び Q&A 課題その2 プレゼン演習	「講義資料」『H30 過去問詳解(上)』
質疑応答、アンケート記入、 その他個別相談	「アンケート用紙」

※予定は変更することがあります。

セッション1 「二次口述の全体像」

目標：イメージと理論の両面から口述試験の全体像を把握する

1. Greeting (講師からのメッセージ)

皆さん、こんにちは。PEPの二次口述セミナーへようこそ！校長の杉森です。今年も通訳ガイド試験が始まりましたね。今日は頑張って、informative, educational, そして何より entertaining なセミナーにしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします！



2. 本セミナーの趣旨

本セミナーの趣旨は、その名称の表わす通り、本年度の全国通訳案内士試験のうち、一次筆記が終了したことを受けて、次の二次口述の対策を立てることである。

本セミナーは、二次口述試験の出題形式が大きく変わった H25 年度以降、毎年行われてきた。新形式の口述試験対策は、PEP 英語学校が最も得意とする分野であり、近年、「口述なら PEP」として、受験界の評価は定着してきている。

3. 配布資料確認

	資料名	綴り	内容
1	講義資料 (すいかのレジメ)	両面	この資料。講義のメイン資料です。
2	お買い物ガイド	2 枚両面	会場特設教材ショップでお買い物をする際のお得な本日の目玉商品、各アイテムの特別価格などの情報をまとめてあります。
3	PEP 英語学校学習教材一覧 & FAQ (よくある質問)	3 枚両面	全部で 50 アイテムもある PEP のオリジナル教材の一覧表と FAQ をまとめました。教材購入の際の参考にどうぞ。
4	教材注文票	1 枚片面	ピンク色の紙です。上記「一覧表」を見て、本票へ必要事項を記入し、受付まで提出いただければ、売り切れたアイテムでも、会場特典を生かしたまま、簡単に教材の購入ができます。また、もう 1 つの使い方として、ショップが混み合っている際に、お名前と購入希望アイテムを記入してスタッフに渡していただき、講義時間中にスタッフが品物を調べ、次の休憩時間にピックアップいただく、という使い方もできます。受付にも予備を用意してありますので、何枚でも自由にお使いください。
5	PEP ラッキーくじ引換券	1 枚片面	黄色い紙です。受付へお持ちください。金券が当たるくじが引けます。
6	Notetaker Pro-EX	2 枚両面	PEP 開発文具のご案内 Flyer です。
7	アンケート	1 枚片面	緑色の紙です。セミナー終了後、 必ずご提出いただくようご協力お願い申し上げます。

8	Skype 個人レッスン相談票	1 枚片面	水色の紙です。Skype 個人レッスンにご興味のある方は、必要事項を記入の上、受付にご提出ください。受講するか否かは相談の後に、全くご自由にお決めいただけるので、お気軽にお出してください。
9	『逐次通訳七番勝負！』	書籍	本日プレゼントした業界のスタンダード書籍です。講義の中でテキストとして使用します。
10	『H30 過去問詳解（上）』		

4. 二次対策は即着手！

問：「筆記試験の結果が思わしくなかったけれど、二次口述の対策をすべきですか？」

答：「筆記試験の出来にかかわらず、全員が即、二次口述対策に着手すべきです」

理由：

- ①試験は水もの（「絶対ダメ」と思ったが受かっていた、というケースがある）
- ②たとえ今回の筆記がダメでも、二次口述は、受験を続ける限りいつかは必ず受けるもの（最終合格だけが「合格」）
- ③二次口述の課題は、合格後まで役に立つ「スキル」である（早く始めて損はない）
- ④11月の筆記試験合否発表を待ってからの着手では、時間的に間に合わない（せっかく一次を通過したのに、二次でしくじるのはもったいない）

5. 二次口述試験の全体像

- (1) H30 年度の制度改定の二次口述試験への影響

参照『H30 過去問詳解（上）』P.169 第7章 試験改正の経緯

- (2) 動画で疑似体験



新・面接再現動画



出演
杉森 元 (PEP 校長)
芝田麻里 (PEP 顧問弁護士)



(旧) 面接再現動画



面接再現動画NG集

(3) 二次口述試験では、何が求められているのか？

新旧ガイドラインから考える。『H30 過去問詳解 (上)』P.171～

①新旧で変わっていない部分⇒「通訳案内の業務を疑似的に行わせる」

「通訳案内の業務」とは？「通訳案内士とは何者か？」⇒「通訳」と「案内」をする「士」

②新旧で変わった部分⇒形式が変わった

旧形式：試験官と受験者のランダム会話＋決意表明——ムード重視で情緒的

新形式：明確なタスクが課される——客観的体系的技術・能力が重視される

逐次通訳⇒「通訳案内」の「通訳」の部分の能力を試す

プレゼンテーション⇒「通訳案内」の「案内」の部分の能力を試す

(4) 各課題の課題

①逐次通訳 (外国語訳)

できそうでできないのはなぜか？

⇒体系的技術の必要性の認識が欠如 (英語ができれば通訳できる、と何となく思いこんでいる)

◆初心者によくある5つの「勘違い」

(1) 通訳とは、これまで学校でやってきた「英作文」における問題文にあたる部分を耳で聞き取ってメモに取り、これを英作し、解答を口頭で言うことだ。

(2) 自分は、試験官による問題文の読み上げをよく「聴いて」いる。

(3) 読み上げられた問題全文を書き取れば、漏れなく通訳できる。

(4) 英語を日本語に通訳するより、日本語を英語に通訳する方が難しい。

(5) 英単語や英語表現をたくさん覚えれば、通訳できる。

②プレゼンテーションと Q & A

何をどう話すべきか？形式と実質に分けて考える。

③実務質疑

ガイドラインにある外国語訳の「問題文に関連した」の「関連」はあまり意味がない。

外国語訳 (通訳) と実務質疑は全く性質の異なる言語活動であることを押さえる。

セッション1 「二次口述試験の全体像」の結論

⇒二次口述は、単なるおしゃべり (英会話) ではない！体

系的技術を用いてクリアすべき「タスク」(課題) である。

セッション2 「通訳理論」

目標：「通訳」という言語活動の特殊性を理解する

◆通訳理論 Glossary

- (1) ソース言語…訳す対象となる言語。「ターゲット言語」に対する言葉。
- (2) ターゲット言語…ソース言語を訳す目的となる言語のこと。たとえば、日⇒英の通訳なら日本語がソース言語で、英語がターゲット言語となり、英⇒日の通訳ならその逆となる。
- (3) リテンション…広義には、原スピーチの内容を「保持」することだが、ソース言語によるスピーチ（原スピーチ）を、通訳者が記憶すること、という狭義の意味で主に用いられる。
- (4) リプロダクション…原スピーチの内容を、そのまま言語を変えずに再現すること。厳密に同じ単語や表現を使う必要はなく、話全体の内容が同じであればそれでよい。リプロダクションを行うにはリテンションが前提となり、両者を併せて、通訳を練習する際のエクササイズとして用いられる。
- (5) パラフレーズング…リプロダクションの発展形で、原スピーチと同一の内容を、できるだけ異なる語彙や表現を用いて（積極的に同義語や類義語に言い換えて）再現すること。
- (6) サマリゼーション…リプロダクションの発展形で、原スピーチの内容を要約すること。同一言語で行うバージョンと、別言語に訳しながら要約するバージョンがある。
- (7) シャドーイング…原スピーチの少し後から、声を重ねて原スピーチと同じことを言うエクササイズ。外国語の練習法として、また同時通訳の基礎練習法として用いられる。
- (8) デリバリー…通訳者がソース言語をターゲット言語に訳出すること、またはその訳。
- (9) リスニング・コンプリヘンション…通訳者が、原スピーチを聴き取り理解すること。
- (10) 音声要件…通訳は音声で行わなければならない、という当然の要件のこと（杉森の造語）。
- (11) 時間要件…通訳はすぐに行わなければならない、という当然の要件のこと（杉森の造語）。
- (12) 主要ルート…通訳者がソース言語による情報を処理する際に、その情報がたどる主要なルートのこと。狭義のリテンションと同義（杉森の造語）。
- (13) 副次ルート…通訳者がソース言語による情報を処理する際に、その情報がたどる副次的なルートのこと。ノートテキングと同義（杉森の造語）。
- (14) 学校英作文…日本の通常の英語学習者が学校で最初に習う「和文英訳」のこと。これについては、その性質がプロの通訳や翻訳と似て異なるものである、と認識することが重要。
- (15) 中立情報…主要ルートを通して通訳者の脳内にリテンションされる情報の「意味」のことで、「絵」に代表される、言語によって異なるもの。「絵」以外には、論理関係、時系列、専門用語、等がある（杉森の造語）。
- (16) 通訳聴き…通訳者が通訳をする目的で、その準備行為として話者のスピーチを聴くこと。話者の話の内容を次の瞬間にそっくり再現する目的で聴くので、情報の論理分析、記憶、メモ取り等を同時進行で行う必要があり、極めて高度な集中力を要する（杉森の造語）。
- (17) 通訳メカニズム…通訳者が通訳を行う際に用いる仕組全体のこと（杉森の造語）。
- (18) お絵描きエクササイズ…原スピーチの内容を「絵」に表して描いてみる通訳練習法（杉森の造語）。

1. 逐次通訳の実践

動画教材を用いて通訳演習⇒通訳は、見るとやるとでは大違い
⇒どのような点に困難を感じたか？

2. 通訳の理論—「通訳」のどの部分が難しいのか

(1) 通訳という行為の分析—通訳は英作文とは違う 『逐次通訳七番勝負！』 P.2

初心者の実感：「憶えられない」「書ききれない」

⇒「記憶」は「通訳」の一部だが、「メモ」は「手段」に過ぎない！

◆正しい通訳のプロセス（主要ルート）

順序	①	②	③	④
行為	ソース言語のスピーチを聴き取り理解する Listening comprehension	憶える Retention	ターゲット言語に訳す Translation	ターゲット言語で話す Delivery
対象となる情報の種類	音声	意味		音声
使う器官・道具	耳	脳		口

◆初心者がやりがちな通訳のプロセス（副次ルート）

順序	①	②	③	④	⑤	⑥
行為	ソース言語のスピーチを聴き取る	メモを書く	メモを見る	メモの内容を理解する	ターゲット言語に訳す	ターゲット言語で話す
情報の種類	音声	文字 (テキスト情報)	文字	文字⇒意味	意味	音声
使う器官・道具	耳	脳、目、手、ペン、紙	脳、目、紙	脳		口

← 学校英作文のプロセス →

⇒通訳を「学校英作文の延長だ」と捉えてしまうのがまず間違い！

『逐次通訳七番勝負！』 P2～3 「通訳はプロのサービス」

「通訳せよ」という課題に当然に含まれる要件

- (1) 音声要件
- (2) 時間要件

(2) 主要ルートと副次ルート

『逐次通訳七番勝負!』 P.19 「図解 通訳の仕組」

◆前述の要件を充たすためには、まず主要ルートを用いる必要がある⇒なぜ?

「中立情報」とは何か? 『逐次通訳七番勝負!』 P.11~12

◆「副次ルート」はどう使うのか? 『逐次通訳七番勝負!』 P.14

=メモすべきものは何か?

数字、固有名詞⇒なぜ?

情報の仕分作業? ⇒通訳とは日常の言語活動には含まれない極めて不自然な行為

(3) 主要ルートの考察

「憶えられない」⇒

問:なぜ憶えられないのか?

答:「聴いて」いないからです。

問:どうすれば覚えられるか?

答:聴きなさい。

⇒「通訳聴き」という概念~通訳は日常会話とは違う

◆再掲:正しい通訳のプロセス(主要ルート)

順序	①	②	③	④
行為	ソース言語のスピーチを聴き取り理解する Listening comprehension	憶える Retention	ターゲット言語に訳す Translation	ターゲット言語で話す Delivery
対象となる情報の種類	音声	意味		音声
使う器官・道具	耳	脳		口

⇒通訳は、段階を踏む行為(前から入らなければならない。後ろから、途中からは入れない)

(4) 通訳は、まず「聴く」ことから始まる!

なぜ、この当たり前の原則を軽んじてしまうのか?

⇒通訳は非日常行為(普通の人には「訳してもらう」側)

H25 年度の通訳案内士試験で、日本の資格試験史上初めて「通訳せよ」という課題が問われ、多くの英語学習者が、「訳してもらう人」から「訳す人」に転向した!

◆通訳とはどういう行為か？通訳をする上で大切なのは何か？主体と客体の間のパーセプション・ギャップ

	話す vs 聴く	変える vs 変えない
訳してもらう人（一般人や普通の英語学習者）の認識	通訳とは <u>話す</u> こと	通訳とは話者の用いた言語を別の言語に <u>変える</u> こと
訳す人（プロの通訳者）の認識	通訳とは <u>聴く</u> こと	通訳とは話者の話の内容を <u>そのまま</u> 再現すること

「通訳聴き」と「日常会話聞き」とは何が違うか？

⇒目的が違う。目的が違えば、そのやり方も当然違う。

「通訳聴き」とは、「次の瞬間そのスピーカーに『なる』」（音声要件と時間要件を充たす）のが目的

⇒イタコのアナロジー

「通訳聴き」をするためには、「日常生活聞き」の3倍の「集中力」が必要

(5) では、その「集中力」の「対象」は何か？（「何に」集中するのか？）

◆通訳の要件（通訳はマルチタスク⇒以下の情報処理作業を同時進行で行う）

- ①音声要件（耳から音声をインプットし、口から音声をアウトプットする）
 - ②時間要件（原スピーチ終了後ただちに開始し、原スピーチ時間×1.5 ぐらいで完了する）
 - ③原スピーチ一回性の要件（「もう一回お願いします」不可の原則）
 - ④人前要件（通訳者は、人前で仕事をする）
- ⇒上記の要件を充たす手段として必要なことは、
- ⑤緊張下でも精神を集中し
 - ⑥原スピーチを音声的に聞き取る
 - ⑦原スピーチを意味的に聞き取る
 - ⑧原スピーチの情報を分析・仕分けする
 - ⑨仕分けした情報を原スピーチが終了するまでに主要ルート（イメージ化、論理分析、リテンション）と副次ルート（メモ）へ分けて流す
 - ⑩ソース言語のスピーチと同一内容をターゲット言語の適切な語彙・表現でデリバリーする

(6) 日本語力こそ重要！

ところで、日英通訳において「聴く」のは、何語を聞くのか？

⇒日本語である。

結論：日本語を「聴け」ば、通訳できる！英語の勉強の勉強をしても、その効果が表れるのは、最後の段階（①～③の段階ができるようになり、④Delivery に至って初めて英語力が発揮できる）

『逐次通訳七番勝負！』P.7

⇒会議通訳での経験 母国語を集中して聴く通訳

日英通訳における最大の武器は、英語力ではなく日本語力である！

⇒海外経験の少ない人は不利ではなく、むしろ有利！（日本語経験が多いから）

(7) では、どう訓練すれば「聴ける」（主要ルート・副次ルートを使いこなせる）ようになるのか？

⇒マルチタスクの要件を一部解除して練習する

リテンション、リプロダクション、お絵かきエクササイズ

(8) 日本語を鍛えれば通訳できる説—ホントか？

エビデンス：『H30 過去問詳解（上）』P.159

(9) 補足：メモについて

◆メモには2種類ある 『逐次通訳七番勝負！』P.14

◆メモはグラフィックに書く 『逐次通訳七番勝負！』P.15

セッション2 「通訳理論」の結論

⇒通訳すると云ふは「聴く」事と見つけたり！

これを英語に通訳すると？

セッション3 「通訳演習」

目標：通訳の具体的練習法を知る

1. 通訳演習

- (1) リテンション・リプロダクション (要件10の解除)
- (2) お絵かきエクササイズ (イメージ化とメモ取りの練習)
- (3) パラフレージング (リプロダクションの応用発展)



2. 具体的勉強法

- (1) とりあえず、全過去問につき上記のエクササイズを行う (過去問は全受験者の「常識」!)。「お絵かき」の場合、聴き取りの負荷を解除して行う場合は『過去問詳解』各年度版を用いる。逆に聴き取りの負荷をかけて行いたい場合は、DVD『過去問勝負!』各年度版を用いる。慣れてきたら、英語に通訳してもよい。

- (2) 過去問を制覇したら、本番に備え、「初見」の問題につき、上記を行う。DVD「逐次通訳番勝負!」シリーズを用いれば、最も効率よく、経済的に新作問題を演習できる。

- (3) 近年は、問題文が長文化している。これに備えるためには、H28年度以降の「過去問勝負」と「長文六番勝負」を用いるとよい。



3. 語彙

「たかが単語、されど単語」

「単語を知らない、即終了」ではないが、単語が重要であることに疑いはない。

参照:『H30 詳解 (上)』P.145



セッション3 「通訳演習」の結論

⇒ 「非日常的行為のマルチタスク (通訳聴き)」をマスターするには、理論に基づく各個撃破の演習から入り、あとは練習、練習!

セッション4 「プレゼン理論」

目標：楽しい内容を効果的に伝える

1. プレゼンテーションと Q&A 課題の趣旨

(1) 何が求められているのか

ガイドラインを再確認⇒通訳案内業務の疑似（試験官を外国人観光客、受験者をプロの通訳ガイドに見立てた模擬ガイディング）

◆通訳案内士試験二次口述プレゼンテーションと英検1級二次試験スピーチとの比較

	英検1級スピーチ	通訳案内士プレゼンテーション
本質	論理的説得	ガイド（わかりやすい説明と情報提供、おもてなし精神）
内容	社会性の高い話題	日本歴史・日本地理・一般常識（外国人観光客の関心事）
トピックの言語	英語	日本語
考慮時間	1分	30秒
メモ取りの可否	不可	可
トピック選択	5択	3択
スピーチ時間	2分	2分
評価方法	純客観的に判断する	主観面を客観的に判断する
褒め言葉は	Persuasive!	Informative!

『モデル・スピーチ集 VOL.1』

P.12 より抜粋



2. 型を知る—テンプレは、恥ではなく役に立つ

- (1) トピックの分析は高度なコミュニケーションの準備行為
- (2) 「型」（万人共通のプラットフォーム）に則ってこそコミュニケーションする
- (3) 「型を守る＝創造性の否定」ではない
- (4) 「型」には①「形式的型」と、②「実質的型」の2種類ある

①「形式的型」とは何か？

- ・ 30秒考慮、デリバリー2分⇒ボリュームコントロール、タイムマネジメント
- ・ 選択したトピックを冒頭英語で告知

②「実質的型」とは何か？

- ・ 導入・本体・結論

- ・外国人観光客が興味を持つ内容をガイドがお客に対して話す態様で

3. トピック選択&プレゼン構成—まずトピックを見よ！答はトピックに書いてある！

(1) トピック選択

- ①自分が一番よく知っているものを選ぶ（知らないことは話せない）
- ②トピックを類型化し、「どの類型の話題を選ぶか」を予め決めておく（時間の節約）
例：「非観光アトラクション・時事解説」は選ばない、ネガティブは選ばない、食べ物があったら選ぶ、等

(2) プレゼンの構成

- ①「開いたトピック vs. 閉じたトピック」という観点

「東北地方の見所」(H25) …開いたトピック

「血液型」(H27) …閉じたトピック

- ②話のゴールを見定めて、そこへめがけて話す

⇒お題を見れば、ゴールが決まる（あらかじめ類型化しておく）

- (1)「琵琶湖」「鎌倉」などの観光地なら

⇒よいところなので、ぜひいらしてみてください。I recommend a visit.

- (2)「回転寿司」「たこ焼き」などの食べ物なら

⇒おいしいので食べてみてください。Please try takoyaki if you have the chance.

- (3)「盆踊り」「お花見」などの体験型イベントなら

⇒ぜひ、体験してみてください。I hope you enjoy ohanami.

- (4)「食品サンプル」「漆器」などのお土産アイテムなら

⇒お土産にぜひどうぞ。I recommend including shikki among your souvenirs.

- (5)「働き方改革」「待機児童」などの解説ものなら

⇒今回の私のお話で、皆様のご理解が深まれば幸甚です。I hope this helps you appreciate current Japanese society.

- (6)万能の終わり方

⇒今回の私のお話が、皆様のお役に立てば幸いです。I hope you find this information helpful.

(3) 話の内容

なるべく「観光アトラクション」（見る・食べる・遊ぶ＝るるぶ）に結び付ける

⇒「なるほど!」「面白い!」「楽しい!」「役に立つ情報だ!」と言ってもらえる話にする。

4. デリバリー

- (1) 形式的型は守り、決まり文句を準備する

- ①トピック告知 I would like to talk about ~

▶トピックを英語に翻訳するか、という問題

- (1)そのまま言う…純粋な日本事象や固有名詞：「忍者」「寿司」「鯉のぼり」「鎌倉」等

- (2)必ず訳す…お題がセンテンスやフレーズの場合あるいは定訳があるもの：「東北地方の

見所」「日本最大の木造建築」「19世紀に起きた歴史的出来事」

(3) どちらでもよい…訳語もあるが日本語のままでも通用しているもの：「東海道五十三次」「富嶽三十六景」「桜」

②結辞 Thank you.

(2) 典型的日本事象の定義はできるだけたくさん暗記しておく

・ *Sakoku* was a policy of national isolation employed by the Edo Shogunate from the early 17th to the mid-19th century.

・ The *Shinkansen* is a super-express train nicknamed “the Bullet Train.”

・ *Takarakuji* are public lotteries.

⇒過去問の重要性（「過去問は繰り返す」受験の鉄則）

∴『過去問詳解』や『モデル・プレゼンテーション集 過去問編』によるインプットが重要
絵馬、初詣、厄年、高野山、風鈴、鹿威し、彼岸、日本の城、東海道五十三次、漆器、打ち水

(3) 実質的型の活用による内容と分量のコントロール

①プレゼンテーションの典型的構造

導入部⇒トピック告知と定義（2～3 センテンス、15 秒）

本体⇒外国人観光客にとって楽しく有益な情報提供（5～10 センテンス、60 秒+）

結論⇒意義をまとめ、おススメをする（3～4 センテンス、15 秒）

②注意点

外国人観光客が興味を持つ内容を、ガイドがお客に対して話す態様で
時系列、外見から内容へ、抽象⇒具体⇒抽象のパターン

(4) プレゼンテーションの実例…構造、内容、分量、時間のコントロール

プレゼン例「回転寿司」(H29 年度時間帯 3 出題)

『モデル・プレゼンテーション集 過去問編VII』より抜粋

(200 words) CD 朗読約 1 分 30 秒



	英語	日本語
導入	<p>I would like to talk about kaiten-zushi.</p> <p>Kaiten-zushi is a popular restaurant style in Japan. Literally “rotating sushi,” it features small plates of sushi on a conveyor belt winding through the restaurant. Customers pick the plates they want as they pass, and are billed by the number and the type of plates they have chosen.</p>	<p>私は、回転寿司についてお話しいたします。</p> <p>回転寿司は、日本で人気のあるレストラン方式の1つです。回転寿司とは、文字通りには「回る寿司」という意味で、寿司を乗せた複数の小さい皿が、ベルトコンベヤーにより店内を曲がりながら動くのが特徴です。お客は、自分のところへ来た皿の中から、食べたいものを取り、会計は、自分が取った皿の数と種類に基づいてなされます。</p>
本体	<p>Kaiten-zushi was invented in the 1950s by Yoshiaki Shiraishi, founder of Genrokuzushi. Looking for a solution to the labor shortage and to cut costs, he got the idea from beer bottles on an assembly line in an Asahi brewery. Genrokuzushi presented this at Osaka Expo '70, where McDonald's and KFC also debuted in Japan, and became famous.</p> <p>After World War II until the success of kaiten-zushi, sushi was regarded as a luxury food: Ordinary people ate sushi only on special occasions, and sushi bars were exclusive. “I will treat you to sushi” meant something special!</p>	<p>回転寿司は1950年代に、元禄寿司の創始者である白石義明によって発明されました。人手不足を解消し、かつ経費を削減するべく、アサヒビールの工場生産ライン上のビール瓶を見たことをヒントに、彼はこのアイデアを思いつきました。元禄寿司は、マクドナルドやKFCが日本デビューした1970年の大阪万博に出店し、有名になりました。</p> <p>第二次世界大戦後、回転寿司が成功するまでは、寿司は贅沢な食べ物とされていました。一般の人が寿司を食べられるのは特別な場合だけで、寿司屋は通常、高級で敷居が高いものでした。この時代「今度寿司をおごるから」と言うと、これは相当特別の意味を持ったものです。</p>
結論	<p>Shiraishi's dream for success and making people happy has come true. Today, kaiten-zushi attracts many, especially families, who were once excluded from formal sushi bars. They love the low-priced, tasty sushi and the various high-tech systems, such as the touch-panel ordering system. I hope you enjoy kaiten-zushi soon. Thank you. (200 words)</p>	<p>ビジネスで成功するとともに人々を幸せにしたい、という白石の夢は現実のものとなりました。今日、回転寿司は多くの人々にぎわっており、特に、昔ながらの寿司屋でならば敬遠されがちだった家族連れの様子が目立ちます。こうした人々は、安くて美味しい寿司だけでなく、タッチパネルによる注文方式など、さまざまなハイテクのシステムに魅了されています。ぜひ、皆さんにも回転寿司を楽しんでいただきたいと思います。どうもご清聴ありがとうございます。</p>

(5) 質疑応答

過去問詳解からわかること

- ① 必須知識とそうでない知識
- ② 誠意ある態度



(6) プレゼンテーションの練習法

プレゼンテーションは、通訳に比べ、日常のコミュニケーションに近い活動である。

⇒互いに自分の発想を言葉にし、情報のやり取りを行う。

しかし、それでも「技術」(アート) であることは確か。

⇒その習得法は？

「学ぶ」の語源は「まねぶ」

守破離 (しゅはり) ——Wikipedia より引用

守破離、日本での茶道、武道、芸術等における師弟関係のあり方の一つ。日本において左記の文化が発展、進化してきた**創造的**な過程のベースとなっている思想でもある。個人のスキル(作業遂行能力)を3段階のレベルで表している。

まずは師匠に言われたこと、型を「守る」ところから修行が始まる。その後、その型を自分と照らし合わせて研究することにより、自分に合った、より良いと思われる型をつくることにより既存の型を「破る」。最終的には師匠の型、そして自分自身が造り出した型の上に立脚した個人は、自分自身と技についてよく理解しているため、型から自由になり、型から「離れ」て自在になることができる。武道等において、新たな流派が生まれるのはこのためである。

個人のスキル(作業遂行能力)をレベルで表しているため、茶道、武道、芸術等だけでなく、スポーツ、仕事、勉強、遊び等々、世の中の全ての作業において、以下のように当てはめることができる。

- 守：支援のもとに作業を遂行できる(半人前)。～ 自律的に作業を遂行できる(1人前)。
- 破：作業を分析し改善・改良できる(1.5人前)。
- 離：新たな知識(技術)を開発できる(創造者)。

例(落語)

守：古典落語を忠実に表現することができる。

破：古典落語をより面白くアレンジすることができる、あるいはよりわかりやすく表現することができる。

離：経験を活かし新作落語を作ることができる。あるいは、落語から進化した新たな芸風を作ることができる。

「守破離」をプレゼンテーションに当てはめると

守：モデル・プレゼンテーションを読み込む、音読する、暗唱する

破：モデル・プレゼンテーションを分析・アレンジ

離：オリジナルのプレゼンテーションを書いてみる、即興でやってみる

セッション4 「プレゼン理論」の結論

⇒プレゼンテーションは「楽しいコミュニケーション」を目指す。

その技術の習得は「守破離」で！

セッション5 「実務質疑」

目標：言語活動タイプの変化へ冷静に対応し機転をきかせる

1. 課題の内容

- (1) 昨年度 (H30) より導入された新課題である。(⇒新・面接再現動画)
⇒「いったい、どんな問題が出るのか？」という初年度のすったもんだ(『H30 詳解(上)』P.122、P.32 参照)
- (2) ガイドラインによると、通訳課題に付属する課題として位置づけられている。
⇒H30、31年度ガイドライン(以下、一部引用)
…試験委員が読み上げる日本語を外国語訳し、その問題文に関連した質疑を行う「通訳案内の現場で必要となる知識等に関する外国語訳及び全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑」、…
- (3) 「関連した」の意味
⇒内容は関連しているが、言語活動としては全くの別物

2. 言語活動としての実務質疑

- (1) 受験者の頭の切り替えが非常に重要！
直前の課題である通訳(音声による変態的言語活動＝通訳聴き)の後に、「まずこの書面を読んでシチュエーションを把握し、解決策を講じ、口頭で発表せよ」(文字によるケーススタディ)を命ぜられる。

課題	外国語訳(通訳)		言語活動の種類を2つモードチェンジ	実務質疑	
	読上げ 20～30秒	訳出 1分以内		黙読30秒	口頭で説明、やりとり2分
受験者に命ぜられるタスク	読上げる日本語を「聴け」。	その英訳を言え。		この書面を読め。状況を把握し、解決策を講じよ。	解決策を口頭で発表せよ。
音声か 文字か	音声			文字	音声
自己情報(普通)か 他人情報(変態)か	他人情報(変態)			自己情報(普通)	

- ⇒音声から文字へ、変態から普通へ、のモードチェンジ(「通訳聴き」解除)が大切！
⇒ちなみに、プレゼンから通訳へと課題が移る際も、モードチェンジ(「通訳聴き」オン)が要る。

3. 過去問の実例を分析

(1) 実物の過去問を確認

『H30 過去問詳解 (上)』P.11⇒これをいきなり「読め」と言われる。

(2) 内容把握の方法 (書面の読み方)

観点	受験者がすべきこと
①そもそもトラブルは何か。 ②それに対し、お客さんはどういう不満を持つ、あるいは何を望むと考えられるか。	「シチュエーション」から読み取る。
③どういう解決策があるか。	「シチュエーション」と「条件」を勘案する。なお、先の「通訳問題文」に含まれる知識が役に立つことがある。

(3) 口頭によるガイドとしての対応の模擬

①ガイドの態様として気を付けるべき点

- (1) 一方的に話さない (相手にしゃべらせ、流れに乗る)
- (2) 丁寧な英語表現を用いる
- (3) 相手の心情に寄り添いながらも理性的に話す

②言うべきこと

- (1) 話しかける (Excuse me, sir.)
- (2) 「～の件ですが」 (Regarding...)
- (3) 現状を、理由を添えて説明する。お客の希望は一応もつともであると肯定する。
- (4) 自分が問題解決のために尽くした事実を述べる。あるいは、問題の発生は不可抗力である旨を説明する。
- (5) 解決策のオプションを提示し、相手の希望を聞く。その際、設定に矛盾しない限り、創作を入れてもよい。また、先の通訳問題文に含まれていた事実を使うこともできる。

セッション5 「実務質疑」の結論

⇒言語活動モードを切り替え、冷静に与えられた条件から必要な要素を抽出し、それを使ってトラブルに対応する力、対話力、演技力が問われる。

セッション6 「プレゼン演習他」

目標：本日の総仕上げ

1. Skype 個人レッスンの紹介

- (1) 基本コンセプト⇒模擬面接というよりも技術コーチ
- (2) 仕組⇒30分1コマで、通訳かプレゼンのどちらかを選ぶ
- (3) 演習のやり方
- (4) 受講システム
- (5) 教材

説明動画



2. ガイド試験合格の後「次」の目標

「会議通訳小教室」

通訳をやるとういうメリットがあるか
逐次通訳、同時通訳、サイト・トランスレーション等、
本格的な通訳技術を学んでプロレベルへ。



説明動画



3. プレゼン演習

- (1) プレゼンテーションの要件⇒ガイドライン参照
 - ①訪日外国人観光客の関心分野たるお題3つのうち受験者が任意に選んだ1につき
 - ②即興（30秒考慮）で
 - ③受験外国語で
 - ④通訳ガイドの立場から
 - ⑤2分間でプレゼンテーションすること。

プレゼンは、通訳よりは日常のコミュニケーションに近い。
しかし、それでも要件の多い課題であることには違いない。

(2) 受験者が準備すべきこと

「即興の準備」？！

要件	そのために必要な知識・技術	具体的習得方法	具体的教材・講座、独学の方法
①訪日外国人観光客の関心分野たるお題 3つのうち受験者が任意に選んだ1につき	外人観光客の関心分野は何であるか及びその内容に関する知識	知識のインプット	『モデル・プレゼンテーション集』などの書籍
②即興 (30 秒考慮) で	即決し、まとめる技術	アウトプット (演習)	「Skype 個人レッスン」など 独学なら『過去問詳解』や『モデル・プレゼンテーション集』などにあるお題につき、「プレゼン演習タイマー」を用いての演習
③受験外国語で	①一般的語学力、 ②当該分野に関する語彙力	インプット 7割 アウトプット 3割	同上
④通訳ガイドの立場から	お客さんである外人観光客は何を欲しているか、を知る (ホスピタリティ)	インプット 7割 アウトプット 3割	同上
⑤ 2 分間で	論理力とまとめる技術	アウトプット	同上

練習法⇒最初は要件を少し緩めて練習し、徐々に負荷を上げてゆく

ステップ 1 : モデル・プレゼンテーションの読み込み (インプット)

ステップ 2 : モデル・プレゼンテーションの朗読・暗唱 (インプット⇒アウトプット)

ステップ 3 : モデル・プレゼンテーションをメモ化し、メモから話す練習 (アウトプット)

ステップ 4 : セミ即興 (アウトプット)

ステップ 5 : 本番と同じ要件での完全な即興 (アウトプット)

セミ即興プレゼンテーション演習

プレゼンのメモを作り、これに則り話す。

導入	冒頭トピック告知 : I would like to talk about 定義 :
本体	
結論	結辞 : Thank you.

4 質疑応答、アンケート記入、その他個別相談

MEMO（通訳メモ等にお使いください）

セッション6 及びセミナー全体の結論

⇒通訳ガイド試験受験は「楽しい学習による自己実現」の一
発現。楽しく、正しく、頑張って勉強し、合格しましょう！

次のステップ!

会議通訳小教室

Japanese ↔ English
Consecutive & Simultaneous Interpreting

さらなる高みへ! 自己実現へ!
新たな言語体験を経て
目覚めるコミュニケーション!

資格の次は同時通訳!



講座コンセプト

通訳案内士試験二次口述で問われる「通訳」——もしかして、「試験が終わればおさらばだ」と思っていないですか? 資格試験を制覇したら、次の目標を「会議通訳」に置き、本格的技術を習得することを PEP はお勧めします。なぜなら、合格後、各種エージェントから紹介される仕事には「会議通訳」技術への需要が含まれることも多く、通訳ができると受けられる仕事の幅が広がり、有利にプロとしてのスタートが切れるからです。さらに、通訳を学ぶと、母国語を含めた語学力が向上し、知識量も増加するので、人生が豊かになります。会議通訳小教室は、従前、一部のプロ志望者の独占物であった逐次通訳、同時通訳、サイトトランスレーション等の会議通訳技術を、一般の学習者にも楽しく学んでいただくための講座です。



- フレキシブル!** 相談によりレッスン日時を決められます。
- リーズナブル!** Skype の利用により、良質な個人レッスンを最小のコストで実現しています。
- パーソナル!** 先生を独り占めでき、個人のレベルや得手不得手に即したコーチが受けられます。

講師プロフィール

PEP 英語学校 校長 杉森 元 Hajime Sugimori

元・サイマル・インターナショナル専属通訳者、サイマル・アカデミー通訳者養成コース講師。代々木ゼミナールや駿台予備学校等、予備校や各種学校での、英語や資格試験対策教授の経験も持つ。「楽しい学習による自己実現」がモットー。

保持資格は、社会科教員免許、英検 1 級、TOEIC 満点、通訳案内士。行政書士資格・法務博士号なども保有し、法律家としての顔もある。『モデル・プレゼンテーション集』をはじめとする通訳案内士試験関連著書多数。趣味はクラシックギター、バードウォッチング、将棋、旅行など。



生涯学習の時代だからこそ
Self-realization through Learning
杉森 元

会議通訳小教室は Skype で個人レッスンが受けられます！

まずは相談。



パソコンとネットさえあれば、空いた時間に自宅で気軽にレッスン！
 地方でも、海外でも受講できる！



Internet

WEBで
 逢いましょう。



hajimesugimori

◆お問い合わせ方法

- (1) まず「講座に興味がある」旨を PEP までお知らせください。HP の「お問い合わせフォーム」のご利用が便利です。
- (2) PEP より、メールでお返事をいたします。ご質問等がある場合には、お答えいたします。特定のご質問がない場合には、PEP 側より、講座の一般的な内容をご紹介します、という形式を採ることも可能ですので、ご遠慮なくお申し付けください。
- (3) PEP 側からは、ご照会者様の語学バックグラウンド等をお尋ねいたします。これは、各ご照会者様の事情に沿って、最も効率的に講座内容をご説明し、また受講を決められた際には、個人レッスンの効果を最大化する目的です。
- (4) メールでのやり取りでラフに情報交換をした後、よろしければ Skype の予行演習を兼ねて、Skype による面談を行い、より詳しいお話をさせていただきます。Skype の準備方法等が不明の場合は、お教えできます。なお、ここまでのカウンセリング等は全て無料であり、ご照会者様が講座内容に納得して、最終的に受講意思を表明される前までならば、いつでも自由に手続きを中止できます。
- (5) 受講を決めた場合は、次にスケジュールをご相談します。その後、決まった内容（受講コマ数、スケジュール、費用の総額等）を PEP よりメールにまとめてお送りいたしますので、これを受講者様に確認いただいた上、「この内容で受講する」旨の返信をお願いします。後は、費用を指定口座に入金いただければ、手続終了です。
- (6) 受講料は、通訳ガイドコースと同じく、30分 3,000円が基礎単位ですが、会議通訳の場合は、学習効果の観点から、60分のレッスンを週に1、2回受講されることをお勧めしています。詳細については HP をご参照の上、ご遠慮なくお尋ねください。
- (7) Skype レッスンが常設ですが、スポットで、ライブのレッスンも行っています。また、オーダーメイドによるレッスンも承ります。ご希望の場合は、ご相談ください。

YouTube 動画公開中！
 HP でも見られます。



アカウント名：PEPEnglishSchool

受講者の声

わかりやすいレッスンで 通訳技術をマスター！

荒井匡彦 様



私は、IT 系電機メーカーに勤務しています。昨年、PEP 英語学校で、杉森先生のご指導の下、同年の通訳案内士試験に合格できました。次のステップとして「会議通訳小教室」へのチャレンジを決意しました。

杉森先生の個人指導は、大変丁寧でわかりやすく、文章全体の構造や、シンプルな表現を教えていただけます。安倍首相とオバマ大統領の記者会見のビデオが教材で、政治経済分野の表現や背景などが少しずつ理解できるようになってきました。また通訳のセオリーや極意も教わり、毎回「身になっているな」と実感しています。

通訳は、とても高度な技術で奥が深く、毎回発見があります。私は、これからも少しずつ精進していきたいと思っています。通訳技術を効率的に学びたい方には、PEP の会議通訳小教室の受講を私は強くお勧めいたします。

高品質の個人レッスンで 効率よく実力 UP！

横浜 30代女性公務員 S.S 様



私は、近年、業務で会議通訳を任される機会が増えたため、勉強が必要となり、PEP の会議通訳小教室を受講することになりました。

PEP の杉森先生は、通訳の専門学校を卒業し、プロとして活躍されておられましたので、通訳の勉強法を幅広くご存知で、受講者の訳をしっかりと聞いて下さいます。まず先生は、個人のレベルに合わせて、その受講者が文をしっかりと理解できているかどうか、文の構造と意味を確認して下さいます。そして、その上で適訳をご指導下さいます。

私は、今後も引き続きこの PEP 英語学校の会議通訳小教室で通訳の勉強をさせていただくと共に、通訳案内士など、他の分野にも徐々に勉強の範囲を広げていきたいと思っています。本気で効果的に通訳の学習をしたい方には、会議通訳小教室の受講を強くお勧めいたします。

資格試験のさらなる上を 目指して

茨城県会社員 内藤祐吉 様



私は Amazon で PEP の通訳案内士試験関連書籍を購入後、PEP のレッスンを受け、おかげで同試験に合格できました。そして、その上を目指して、PEP の上級講座「会議通訳小教室」を Skype で受講することになりました。

最初は不安でしたが、徐々に自信が付き、今では、かつて苦勞したガイド試験レベルの通訳は、全く問題なくこなせるほどになりました。先日、「安倍首相記者会見」の最終テストを受け、杉森先生から修了証書と賞品をいただきました。レッスンを通じ、先生の熱心なご指導で通訳的思考法を植え付けていただいたと思います。

今後の通訳案内士業務や、今本業としている仕事でも、当講座で得たスキルは役に立ちそうです。今後も、Skype 講座という地方在住者には最適の講習形態を生かしながら、さらなる向上を目指していきたいと思っています。

英語資格の最高峰へ！

PEP英語学校
We are full of PEP!

英検 1 級二次面接試験対策

モデル・スピーチ集

*Tell me Why
You Think it Right
in Two Minutes*

VOL.1

杉森 元 著



掲載トピック

1. Is it too late to save the world's rainforests?
2. Is solar power the energy of the future?
3. Which is a greater threat to society, crime or environmental pollution?
4. Is it too late to protect the world's oceans from overfishing?
5. Are natural-conservation efforts worth the financial cost?
6. Agree or disagree: Internet advertising is effective
7. Has digital technology changed the art world for the better?
8. Should schools put more focus on teaching IT skills?
9. Does the Internet promote democracy?
10. Has the Internet made people's working lives easier?
11. Is the world heading toward another global conflict?
12. Should democratic nations cut diplomatic relations with non-democratic nations?
13. Can violence ever be justified in support of a political cause?
14. Should the government do more to protect people from the threat of terrorism?
15. Is it possible to eliminate racism?

本書の特徴

多くの英語学習者が憧れる英語資格の最高峰「英検 1 級」をゲットするための最後で最大の関門が、二次面接試験における「即興スピーチ」です。ここでは、「社会性の高い幅広い話題」につき、即興で 2 分間の英語スピーチをしなければなりません。

この課題を克服するためには、①当該課題のテーマが論理的説得である旨を理解すること、②出題トピックの内容に関する知識と、それに関連する語彙や表現を獲得すること、③自己の知識を論理的に要領よくまとめる技術を習得すること、の 3 つが必要です。

本書では、この 3 つを「モデル・スピーチ」という具体例を通じて学習者に習得していただくことを目指します。ぜひ、本書を有効活用して、栄冠を射止めてください。

本シリーズの特徴

①持ち運びしやすいA5サイズ



通勤電車の中などで気軽に読めます。

②音声学習を支援する朗読 CD

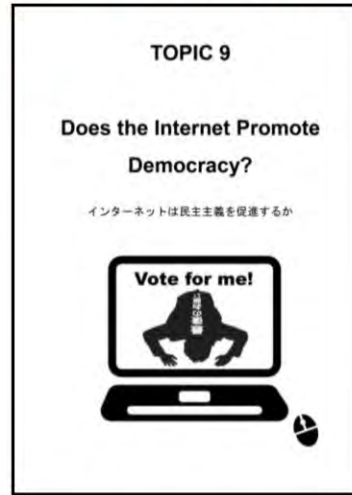


語学学習は、やはり音声から。携帯プレーヤに入れて、耳から学べます。



テーマ音楽：バッハ『インベンション』

③知的ユーモアあふれるデザイン



著者の遊び心と茶目っ気溢れるオシヤレなデザインです。

④ハイクオリティかつセンスあふれるスピーチを、学習者にやさしい英日見開きページで

MODEL SPEECH 13

Can Violence Ever be Justified in Support of a Political Cause?

Can violence ever be justified in support of a political cause? I believe that it can.

Violence for political purposes is prevalent past and present. Many political groups have been engaged in violent fights with one another in support of their individual causes. Politically motivated terrorists wage violent attacks that hurt innocent people. Although most of these are treated as criminal cases today, I believe there are several cases in which violence can be justified.

First, violence can be justified when in self-defense. Both morality and law permit us to fight back against imminent and unjust force. Second, when liberty and democracy are not guaranteed, people are allowed to use force to change their government. Humanism tells us to resolve disputes non-violently, with words rather than force; but when tyranny bans people from using speech, they have no choice. The United States was founded when people in America fought against Britain, which imposed taxes without giving them the right to vote. Their fight for liberty and democracy was justified.

We all know that violence is bad, but absolute pacifism is unrealistic and theoretically incorrect. I am convinced that violence can be justified for political causes in some cases. Thank you. (200 words)

和訳

政治的主義主張を通ず目的の実力行使は正当化できるか

政治的主義主張を通ず目的で実力を行使することは、正当化できるでしょうか。私はできると 생각합니다。

政治目的の実力行使は、古今東西あらゆる所で見られます。これまで、多くの政治的集団が、それぞれの大義を唱えて血なまぐさい争いに明け暮れてきました。政治的意図を持ったテロリストは、数々の攻撃を仕掛け、罪もない人々を巻き添えにします。こうした行為は今日、ほぼすべからず犯罪として取り扱われますが、暴力の中にも、場合によっては正当化されるものがある、と私は思います。

まず、正当防衛の場合は、実力行使も正当化されます。道義的にも法的にも、急迫不正の侵害に対して反撃することは禁じられるものではありません。次に、自由と民主主義が保障されていない場合には、人民は自らの政府を変えるべく、実力に訴えることが許されます。人道主義の立場から、紛争は力ではなく、まず言論を通じて平和的に解決されるべきであることは言うまでもありません。しかし、圧政が人々に自由な言論を許さない場合には、やむを得ないというべきです。アメリカ合衆国は、アメリカの人々がイギリスと戦った結果として創立されましたが、これはイギリスがアメリカの人々に投票権を与えずに課税をしたからです。この戦いは、自由と民主主義のために行ったものとして正当化されました。

暴力が悪いものだということについては、異論を差し挟む人はいません。しかし、絶対的平和主義は非現実的であり、かつ理論的にも誤りだといえるでしょう。私は、政治的主義主張を通ず目的の実力行使も、一定の場合には正当化され得ると信じます。どうぞご清聴ありがとうございました。

①2分間分の分量(約二〇〇ワード)、②平易かつ格調高い英語、③楽しくするために、理想的なスピーチ例を多数収録しています。



全部、私が書きました。

校長 杉森 元

⑤スピーチの本質を追求した独特の解説

CONTENT & STRUCTURE

導入(Introduction)
まず、肯定・否定のどちらの立場を採るかを決める。本題では、肯定説がやりやすいであろう。ただ、マハトマ・ガンジーのような非暴力主義も現実にあったから、否定説も不可能ではないであろう。本スピーチは肯定説を採用した。

本体(Body)
まずは、政治目的の実力行使をめぐる、現在までの事実を述べた後、暴力が正当化できるケースを挙げる。最初は正当防衛の場合であるが、これはほぼ争いのないところなので、あっさりとうり上げる。次に本題で、自由と民主主義が保障されていない場合における、圧政に対する抵抗権の話である。アメリカ合衆国創立の例は説得力があるであろう。アメリカ建国自体を「違法だ」と断ずるのは、通常相当やりに難いはずだからである。

結論(Conclusion)
最後は、反対説(否定説)につき現実・理論の両面から見て論じている。すなわち自説(肯定説)が現実・理論の両面から見て正しい、とまとめた。結びは簡単に「Thank you.」とし、スピーチが終了したことを示す。

「一人前でまとまった話をする」とは、何をすることが、という観点から書かれています。

「楽しい学習による自己実現」を応援する

PEP英語学校

We are full of PEP!

www.pep-eigo.com



Self-Realization through Learning

購入は **HP オンラインストア** からどうぞ。
Amazon でも扱っています (定価 3,000 円)。
在庫に限りがあります。お早めに入手ください!

Skype個人レッスン

ネット時代こそ個人教授！理想的コーチングで、
全ての人に楽しい学習による自己実現を！

ネット環境があれば、
いつでも自宅で気軽に楽しく
プライベート・レッスン！



PEP 自慢のユニークな3講座！杉森校長の個人コーチを、ご自身のご興味に応じてお受けいただけます。



英語学習者が日本を英語で発信することに目覚めたとき、挑戦すべきが通訳ガイド試験です。二次口述の課題をこなす技術をコーチし、合格をサポートします。



PEP 英語学校の最上級講座です。従前、プロの独占物であった会議通訳技術を、逐次通訳から同時通訳まで、初心者に楽しく分かりやすくコーチします。



文法、発音、語彙など、英語の基礎力を強化する講座です。無味乾燥な学校教科書英語から離れ、大人の知的好奇心を満足させながら、英語力を高めて下さい！

お問い合わせはHPからどうぞ！動画による説明も自由にご覧いただけます。



まずは、HPのお問い合わせフォームから「講座に興味がある」旨をお知らせください。ご質問等あれば、併せてお尋ねください。メールにてお返事申し上げます。その後「もう少し詳しく」ということであれば、Skypeにて面談し、直接お話し、ご希望により体験レッスンなども可能です。照会・相談・質問等は全て無料であり、ご照会者様が最終的に受講の意思表示をする前までならば、自由に手続を中止できます。また、レッスンは1コマ単位で受けることが可能なので、「自分に合わない」といったリスクは、最小限に留めることができます。お気軽にどうぞ。

「楽しい学習による自己実現」を応援する

PEP英語学校
We are full of PEP!
Self-Realization through Learning

HP: www.pep-eigo.com

Mail: info@pep-eigo.com

PEP 英語学校

検索



〔講師紹介〕

杉森 元 Hajime Sugimori

福岡県出身。大学で歴史学を専攻し社会科教員免許を取得。大手塗料会社海外営業部勤務の後、通訳案内士試験予備校講師、英検1級講師、代々木ゼミナール英語科講師、駿台予備学校英語科講師など英語教育に従事。その後、サイマル・インターナショナル専属同時通訳者となり、サイマル・アカデミー通訳者養成コースの講師も担当した。現在、PEP 英語学校校長。通訳案内士試験準備講座と会議通訳小教室の講師を務める。「楽しい学習による自己実現」がモットー。行政書士資格や法務博士号を持つなど、法律家としての顔もある。

通訳案内士試験関連著書に『モデル・プレゼンテーション集』『通訳案内士試験二次口述過去問詳解』『逐次通訳七番勝負!』『コンピューター・フレンドリー日本事象英単語帳』等、英検1級対策書に『モデル・スピーチ集』がある。



〔PEP 英語学校紹介〕

平成25年に「楽しい学習による自己実現」を理念として開校。英語学習を志す人すべてが、地理的、時間的、経済的ハンデを最小限にして自己実現できるよう支援する目的で、Skype を利用した個人レッスンを常設講座とし、ユニークな高品質教材の開発販売、YouTube 動画配信、等を行っている。現在 Skype で学べるのは、①全国通訳案内士試験二次口述準備講座、②会議通訳小教室、③有名スピーチ暗唱コース、の3つである。この中の最上級講座が②の会議通訳小教室であり、プロ同時通訳者志望者から、英語学習の一環として学ぶ方まで、広く通訳技術を分かりやすく学習できる。

PEP 英語学校理念

実務英語と受験英語を融合し、

楽しく効率的に英語を学び、

各人の自己実現を目指す

Self-Realization through Learning

「楽しい学習による自己実現」を応援する



www.pep-eigo.com